



ICOM 大会の京都招致に向けて国際シンポジウムを開催します。

日時 2015年5月17日(日) 13:30~17:30

会場 京都国立博物館平成知新館講堂(京都市東山区茶屋町 527)

内容 ICOM 関係者を招へいし、大会開催の意義や国際委員会の活動について
情報を共有し意見交換を行います。

5月18日は ICOM (国際博物館会議) が提唱する「国際博物館の日」です。

2015年の世界共通テーマは「持続する社会と博物館」。

全国の博物館・美術館・動物園・水族館等ではこの日を中心として、
さまざまな記念事業が開催されます。



持続する社会と博物館

国際博物館の日

INTERNATIONAL MUSEUM DAY
MUSEUMS FOR A SUSTAINABLE SOCIETY

2015

主催 公益財団法人日本博物館協会 ICOM 日本委員会 後援 文部科学省

協賛 株式会社第一成和事務所 株式会社丹青社 株式会社トータルメディア開発研究所 株式会社トリアド工房 株式会社日展
株式会社乃村工藝社 ヤマトロジスティクス株式会社



#MuseumDay



www.imd.icom.museum



www.facebook.com/internationalmuseumday

※ 詳細については日本博物館協会のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.j-muse.or.jp/02program/projects.php?cat=8>



～ 世界博物館大会の京都開催に向けて～

国際博物館の日 シンポジウム



日本文化を京都から世界に発信します。

INTERNATIONAL
MUSEUM DAY

ICOM 世界大会の京都招致に向けて国際シンポジウムを開催します。

2015年5月17日(日)

参加費 無料

参加申込方法は裏面をご確認のうえ
なるべく事前にお申し込みください。

時 間：13:30～17:30

会 場：京都国立博物館 平成知新館 講堂（京都市東山区茶屋町527）

内 容：ICOM 関係者を招へいし、大会開催の意義や国際委員会の活動についての情報を共有し、意見交換を行います。

主 催：ICOM 日本委員会、公益財団法人日本博物館協会、京都国立博物館、日本のミュージアムのための国際発信力向上推進事業実行委員会

後 援：文部科学省、京都府、京都市、京都市内博物館施設連絡協議会、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

公益財団法人国立京都国際会館、京都・大学ミュージアム連携運営委員会



2019年、京都でミュージアムの世界大会を!

世界各地の博物館や美術館関係者で組織する「国際博物館会議 (International Council of Museums; ICOM 通称イコム)」は、3年に1度、世界博物館大会を開催して、博物館関係者や博物館に関心のある人々とのつながりを築いています。オリンピックの前年、京都から日本文化を世界に発信しましょう!

趣旨

ICOM 日本委員会は世界博物館大会の日本招致について2012年から検討を開始し、2014年3月の臨時総会において京都を候補地として立候補することを決定。今年6月にパリで開催される年次総会での開催地決定の投票に向けて、現在、招致活動を積極的に展開しています。ICOM 世界大会を日本で開催する意義を考える今回のシンポジウムは、海外から2名のゲストを招き、ICOM 世界大会の開催が国内の博物館の発展にどのように貢献したのか、また、各国の博物館の現場にどのような影響を与えているのかをお話し頂き、日本の博物館界のこれからを展望します。

プログラム

- 13:30 開会挨拶
青木保 / ICOM 日本委員長・国立新美術館長
- 13:40 基調講演
長尾 真 / 京都大学名誉教授・前国立国会図書館長
- 14:10 ICOM 大会招致活動報告
栗原祐司 / 東京国立博物館総務部長
- 14:30 基調講演: ICOM 大会開催の効果
Prof. Kidong Bae / ICOM 韓国委員長
- 15:10 休憩
- 15:20 基調講演: 国際委員会活動事例紹介
Prof. Hugues Dreyssé / ICOM-UMAC 委員長
- 16:00 パネルディスカッション
ICOM 大会の京都開催の意義と課題
●パネリスト
Prof. Kidong Bae / ICOM 韓国委員長
Prof. Hugues Dreyssé / ICOM-UMAC 委員長
細見良行 / 細見美術館館長
深井晃子 / 京都服飾文化研究財団理事
●コーディネーター
半田昌之 / 日本博物館協会専務理事
- 17:25 開会挨拶
佐々木丞平 / 京都国立博物館長

参加申込方法

参加を希望される方の①氏名、②ふりがな、③ご所属をFAXまたはEメールにてお知らせください。準備の都合上、なるべく事前にお申込みください。 ※当日受付の場合は入館料が必要となります。

申込先: ICOM 日本委員会事務局 (日本博物館協会)
電話 03-3591-7190 / FAX 03-3591-7170
E-mail: icom@j-muse.or.jp

会場 (京都国立博物館) へのアクセス



- JR=JR 京都駅下車、市バス京都駅前 D1 乗場から100号、D2 乗場から206・208号系統にて博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ。
JR 京都駅下車、JR 奈良線にて東福寺駅下車、京阪電車にて七条駅下車、徒歩7分。
- 近鉄=丹波橋駅下車、京阪電車丹波橋駅から七条駅下車、徒歩7分
- 京阪電車= 七条駅下車、東へ徒歩7分
- 阪急電車= 河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行きにて七条駅下車、東へ徒歩7分
河原町駅下車、四条河原町から市バス 207号系統にて東山七条下車、徒歩3分

国際博物館会議 (ICOM) とは?

世界137の国及び地域から博物館の専門職員約3万人が会員として参加する国際的な非政府機関。本部はフランスのパリにあり、博物館職員のための職業倫理規程の制定や、自然災害や武力紛争で被害を受けた博物館の情報収集などを行っています。また、専門分野別に組織された約30の国際委員会があり、それぞれに国際会議や研究集会を実施しています。3年に1度、世界博物館大会を開催しており、2013年にブラジル・リオデジャネイロで開催された第23回大会へは世界103カ国から約2千人の博物館関係者が参加しました。次回は2016年7月にイタリア・ミラノで開催される予定です。

5月18日は「国際博物館の日」

ICOMでは、5月18日を「国際博物館の日」とし、博物館が社会に果たす役割について広く市民にアピールしています。2015年の世界共通テーマは「持続する社会と博物館」です。日本では、日本博物館協会とICOM 日本委員会が中心となって、2002年から全国の博物館・美術館等に記念事業の実施を呼びかけています。

主 催: 公益財団法人日本博物館協会 ICOM 日本委員会 後援: 文部科学省
協 賛: 株式会社第一成和事務所 株式会社丹靑社 株式会社トータルメディア開発研究所
株式会社トリアド工房 株式会社日展 株式会社乃村工藝社 ヤマトロジスティクス株式会社

本件に関するお問合せ

ICOM 日本委員会事務局 (日本博物館協会内)
電話 03-3591-7190 (受付時間 9:00-17:00)
E-mail: icom@j-muse.or.jp

